

平成 28 年 9 月 28 日 (水)

## 第 1 回 図書館ミニ講演会



今年度は、図書館に講師をお迎えして、放課後の短時間ではありますが、ミニ講演会を開催しています。記念すべき第1回は「カタツムリの謎」と題して、カタツムリの化石の研究者で博士号をお持ちの藤江校長先生が講師をつとめてくれました。

普段の校長講話からファンの多い校長先生が、どんな講演をしてくれるのか。楽しみにしていた人たちや、将来理系分野をめざしているという生徒が集まりました。



前半は、図鑑が大好きな「がった坊主」あきぼ が、高校3年にして突如自然科学を目指すことを決め、進学した大学で恩師との運命の出会いを果たしたという研究者としての生い立ちが語られました。後半は、ヤマボタルという小さな小さなカタツムリの化石を研究することから、太古の日本の姿を考察するという、現在も続けている研究について話してくださいました。

研究論文を書くという段では「いいか君たち。英語はどこまで行ってもついて来るぞ！ 英語は絶対にやっておかなきゃダメだぞ！！」と力づよい言葉が。読むのも書くのも英語と格闘しなければならない日本の研究者の様子に、参加者からはため息が漏れました。

「博士」にこんなに近くで話をしてもらえるという体験に、参加者は興奮気味でした。とても楽しくて刺激的な講演でした。

## 参加者からの質問&amp;メッセージより

- ・将来何になりたいか、こんなに軽い欲望で研究したいことを決めていいのか、受験勉強をしながら不安だった。しかし今日の校長先生のお話で目が覚めた。専門的なはなしはまだ何も分からないけど、とても価値あるものをいただいた。ありがとうございました！
- ・これから英語の勉強を頑張りたいなと思いました。
- ・質問です。かたつむり飛べた説（歩けた説）は無いですか？
- ・「将来には私たちの運命を変えてくれる人が待っている！」という言葉が心にひびきました。とてもよい経験になりました。またお話が聞けたらうれしいです！